

平成 21 年 2 月 20 日
(財) 下水道業務管理センター
<http://www.sbmc.or.jp>

計画設計業務で施設WBSコードに「000：処理区全体」を使用すると、 JS電子納品チェックシステム(設計用)でエラーとなる不具合について(重要)

設計業務で電子成果品作成の際、JS仕様の報告書管理ファイル(REP_JS.XML)、および
図面管理ファイル(DRAW_JS.XML)に実施設計成果物番号、実施設計図番号を記入する必
要があります。

実施設計成果物番号、実施設計図番号の構成は以下のとおりです。

Y - ○○○ - ○○○○○○○ - ○○○○○
施設 WBS 作業 WBS 連番

【現象】

施設 WBS コードに「処理区全体」を意味する「000」を使用した場合、JS電子納品チ
ェックシステムでチェックすると、下記のようなエラーが出る。

■XML 要素内容チェック						
No	メディア 番号	ファイル名	項目名	要素内容	評価	メッセージ
1	1	REP_JS.XML	実施設計成 果物番号	Y-000-211100 -00001	エラー	要領にない実施設計成果物番号 [施設 WBS]コードが記述されています。

【対象ソフト】

JS電子納品チェックシステム(設計用)：平成 20 年度版

【対応策】

平成 20 年度発注業務については、上記のエラーは許容されるものとします。(JS 確認済)

【参考】

「実施設計業務等電子納品要領(案)」平成 20 年 4 月版 1-36、1-57 ページ

お問い合わせ先

(一財)下水道事業支援センター事業部 業務課

TEL.03-6803-2685